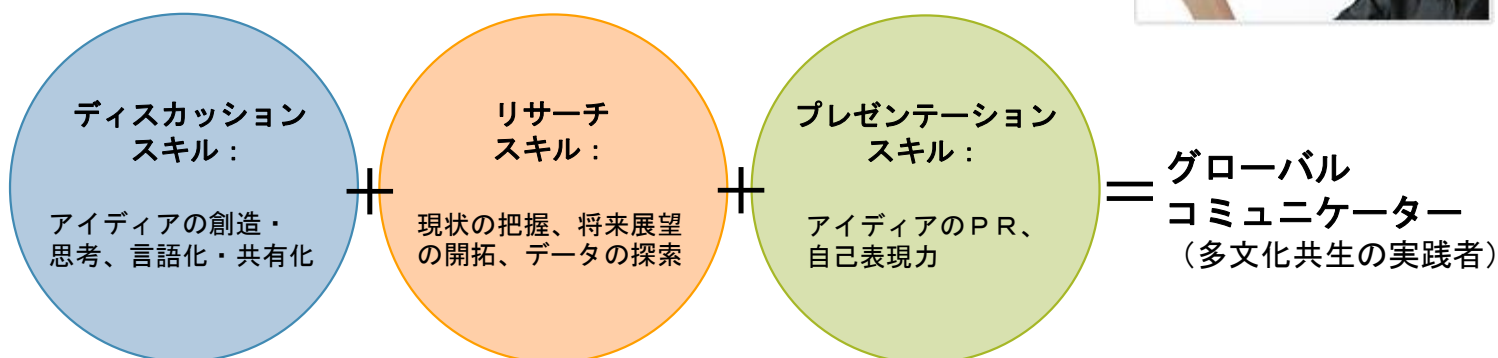


グローバルコミュニケーターに必要な 3つのスキルアップ講座

GC認定試験の実施団体である、
国際交流サービス協会の主催するスキルアップ講座

～グローバルビジネス環境下であっても即戦力として仕事
ができるコミュニケーターを養成する～

コミュニケーションを円滑にし、多様な文化的背景を持つ人たちと向
き合い協力関係・信頼関係を築き、自分のまたは双方の目的や成果を
達成するために必要な言語運用能力を強化するための講座です。



講座のねらい

- ・外の現場で遭遇するかもしれない状況のなかにおいてもコミュニケーションを円滑にし、成果をだすためのナレッジとスキルを学びます。
- ・どのような相手、状況においても、対応できるノウハウを身につけることで自信が持てるようになります。

特色

本講座は、(一社)国際交流サービス協会が主催する唯一のスキルアップ講座です。コースには「リサーチスキル」「プレゼンテーションスキル」「ディスカッションスキル」の強化を目的とした実践的訓練を通して対話力を鍛えます。

特典

本講座を受講された方は、GC認定公開試験の受験料が割引になります。

開催日	2015年4月19日(日)	時間	10:00-17:30
会場	JICA地球ひろば(東京)	定員	60名
概論編講師	氏名: 田中 茂範氏 所属: 慶応義塾大学環境情報学部教授兼政策・メディア研究科委員 専門: 認知言語学、意味づけ論 略歴: JICA青年海外協力隊派遣前語学訓練諮問委員会・英語ノ委員長(2002年～) NHK「新感覚☆わかる使える英文法」講師(2007年) グローバルコミュニケーション能力認定試験監修(2013年)		
実践編講師	氏名: 湯浅 眞紀子氏、愛場 吉子氏、玉木 史恵氏 所属: キューリープ株式会社		
受講料	21,600円(20,000円+消費税)		
レベル	英語で簡単な業務であればこなせる程度以上 目安: GC認定Entry level、TOEIC600、TSST5以上		
実施団体	株式会社 アルク		

グローバルコミュニケーション能力認定試験

GC認定公開試験概要

- 受験資格 性別・年齢・学歴の制限なし
- 認定 レベル判定
- 試験日 年3回（詳しくはGCホームページ参照）
 一次試験：1月、5月、9月
 一次試験免除申請：1月、5月、9月
 二次試験：3月、6月、10月
- 試験会場 一次試験：電話（TSS T）
 二次試験：東京
- 試験内容

一次試験

電話を使い、オーラルコミュニケーション能力を測定します。約15分の試験はいつでも、どこからでも受験することができます。

二次試験（GC認定試験）

約15分の日本語と外国語（英語）のインタビューを通し、伝達力、表現力等を総合的に測定します。
 約30分のライティングで課題に取り組みます。

GC認定試験の特徴

- ・実際のビジネスシーンで起きた事例（約370の異文化データ）が題材になっています。
- ・日本語、外国語（英語）、両方の言語運用能力が測定できます。
- ・レベル判定と評価が分かりやすく説明されます。

両言語のコミュニケーション力

実際の企業活動や組織団体での言語使用状況は日本語と外国語（英語）のバイリンガル

- ①外国人スタッフから英語で報告された内容を日本人スタッフ（上司）に日本語で報告します。
- ②日本本社からの指示を日本語で受け、現地スタッフへ英語で指示します。

※GC認定試験は、2014年度より外務省在外公館派遣員選考二次試験（英語）に採用となりました。

GC認定の評価ガイド

Superior level

Advanced level

Operational level

Entry level

GCレベルの可動域

GCレベル	GC認定レベルと言語を使ってできること
Superior level	即戦力グローバル人材として活躍が期待できます。赴任地事情に精通することによって、現地スタッフ管理や事業マネジメントなど、また、専門分野の知識を習得することによって、情報収集・分析などの難易度の高い業務の遂行が可能です。通訳技能を習得することで、国際会議等における通訳への道も開かれます。
Advanced level	実践的なトレーニングを積むことにより、即戦力的なグローバル人材として活躍が期待できます。英語での商談・交渉や、海外における長期間の勤務、目的をもった情報収集などの業務に従事することも可能です。一定の訓練を経れば、自分の専門分野における通訳も可能です。
Operational level	担当業務での海外出張や、見本市・国際的イベントなどでの商品紹介や説明を行うこと、またはロジスタッフとしての活躍が可能です。海外NPO・NGOで国際協力活動に従事することも可能です。一定の訓練を経れば、予め準備した上で、ボランティア通訳、ボランティアガイドなどの活躍が期待できます。
Entry level	国内における国際的イベントや集まりなどにおいて、会場準備・案内係など、外国語を使った平易な作業に参加することができます。責任者からの具体的な指示のもとなら、海外でのインターンシップや外国語での日常的な定型的業務の遂行が可能です。